

柿木崇誌 先生（畑がない農家）略歴

◆プロフィール

1987年3月17日 広島で産声をあげる

2009年 22歳の時、地元を離れる

冬はスキー場でスノーボードをしながら働き、
その他の季節は全国を転々とする生活。

2019年 秋田県能代市へ移住

2022年 畑がない農家創業

趣味：野球、スノーボード

令和四年度若者チャレンジ応援事業〔特例枠〕採択

広島生まれ広島育ちの生粋の広島人。

22歳の時に地元を離れ日本全国を10年ほど旅した後、
旅の最中に出会った妻との結婚を機に、妻の地元である
能代市へ移住。

2022年の秋から放置柿を有効活用する事業「畑がない農家」
を開始。



ファミリー向けに開催した放置柿収穫体験



普段は1人で肅々と収穫作業

*講演『「放置柿」で地域活性化』について

昨年秋から「放置柿事業」を本格始動し、1人で行っていく中で直面した問題や課題。
その度にどうやって解決したのかという裏話を面白おかしくお話します。

そして、放置柿事業を通じて得た気付きや学び、私が考える地域課題の本質など、移住者
という視点と併せて話し出来ればと思います。

また、この先の戦略や今後の目標について、皆様と共有できる事を楽しみにしております。

～今後の講座予定～

○例会 会場：能代市中央公民館（予定）13:30～15:30

第148回 6月15日（土） 関 登美子氏（演劇実験室「天井桟敷」元劇団員）

第149回 6月29日（土） 中田 直和氏（旧岳志塾主宰者）

○第150回記念講演会・演奏会

7月21日（日）13:30～15:30

会場：能代市文化会館中ホール

講師：渡邊英心氏

（三種町松庵寺副住職・ミュージシャン）



お楽しみに

